

## 【一般演題(口演・ポスター)/ クリティカルパス展示申込】

演題の募集は終了いたしました。多数のご応募ありがとうございました。

### 1. 演題採否と通知

演題の採否は、会長にご一任ください。

採否の通知は、2014年4月上旬頃にE-mailにてご連絡いたします。また、第16回学術総会ホームページ(<http://www.convention-w.jp/jhm2014/>)上にも結果を掲載いたします。

### 2. 発表方法

(1) 口演は発表5分、討論2分の予定です。全てPCプレゼンテーション(1面映写)のみといたします。スライドの使用はできません。発表データ(Windows: Power Point)を当日ご持参いただきます。

(2) ポスター展示は「クエスチョンタイム」を設け、座長(司会)を置きます。各自のパネル前にて発表3分、討論2分の予定でのご発表をお願いいたします。発表掲示スペースは幅90cm×高さ160cmのパネルを用意いたします。

(3) クリティカルパス展示は「クエスチョンタイム」を設け、各自のパネル前にて発表3分、質疑応答2分(予定)のご発表をお願いいたします。クリティカルパス掲示スペースは幅90cm×高さ160cmのパネルを用意いたします。

### 3. 日本医療マネジメント学会第16回学術総会優秀演題賞表彰式(閉会式)

(1) お申込みいただきました「一般演題(ポスター)」と「クリティカルパス展示」の中から優秀な演題に「日本医療マネジメント学会 第16回学術総会 優秀演題賞」を授与いたします。また「優秀演題賞」の中でもさらに優秀な演題には、「日本医療マネジメント学会 第16回学術総会 最優秀演題賞」を授与いたします。なおこれらの選考にあたっては、抄録も加味させていただきます。

(2) 「日本医療マネジメント学会第16回学術総会 優秀演題賞」の受賞者へは、学術総会会期中ご本人に直接事務局からお知らせいたします。

(3) 表彰式はA会場(岡山コンベンションセンター3階コンベンションホール)にて、6月14日(土)15:30からの閉会式の際に行いますので、受賞者は必ず閉会式へのご出席をお願いいたします。

※ 詳細は、日本医療マネジメント学会雑誌14巻4号及び第16回日本医療マネジメント学会学術総会ホームページ(右記記載)を参照ください。

お問い合わせ先:

第16回日本医療マネジメント学会学術総会

事務局: 国立病院機構岡山医療センター

担当: 三宅(地域医療連携室)

〒701-1192 岡山市北区田益1711-1

TEL 086-294-9512 内線8502(直通)

FAX 086-294-9557

E-mail [miyakechi@okayama3.hosp.go.jp](mailto:miyakechi@okayama3.hosp.go.jp)

運営事務局: 株式会社日本旅行中四国コンベンショングループ

担当: 津田、長尾

〒700-0023 岡山市北区駅前町2-1-7

JR西日本岡山支社ビル1階

TEL 086-225-9281 FAX 086-225-9305

E-mail [jhm2014@wjcs.jp](mailto:jhm2014@wjcs.jp)

第16回日本医療マネジメント学会学術総会ホームページ

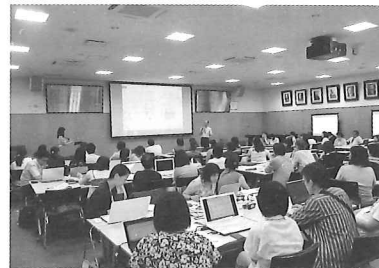
<http://www.convention-w.jp/jhm2014/>

## 開催報告

### 講習会等

## 2013年度医療福祉連携講習会を終えて

市立岡谷病院 小坂 八千代



会場風景

今から4年前、私は病院の地域医療連携室に勤務しながら地域医療について知るにつれ、その重要性と変化を日々感じておりました。医療と介護の連携のあり方は、地域ごと

の継続的、包括的な支援へ向けて新たな局面をむかえています。そんな中で第1回医療福祉連携講習会が開催されることを知りましたが、諸事情で3回の講習会を見送り今回やっと参加することができました。

受講日までは講義について行けるのだろうかと非常に不安でしたが、興味深い講義内容やグループワークなどでの意見交換、また、共通の問題を抱え同じ目線で話し合える方々との情報交換が大きな励みになると共に目的達成のための新たな力も頂いて、無事に終了することができました。実習では自分の知らない世界で本当に多くのことを勉強させて頂き「自分の視野を広げ、常に地域の情報にアンテナを張っていられるように努力しなければ」と決意を新たにいたしました。この講習会に参加することで、日々の業務から少し距離をおいて「地域連携」を考え、また違った方向をいろいろ模索できる機会をいただけたと思っています。本当に